



ふりがな 氏名	やたべ さとこ	都道府県	東京都	
	谷田部 智子			
所属/肩書	もみの木保育園 太子堂 / 保育士			
関心・活動のSDGs	  			
私のESD活動	ユネスコスクールに加盟した保育園にて ESD プロジェクトアドバイザーとして今年度より活動を進めています			
<b>活動の概要</b>				
<p>まずは職員による ESD の認識を高めるために園内での ESD の理解を深める研修、年間で取り組む具体的目標に関する情報収集と共有を行なっていきたくと思っています。その上で、SDGs 14 の目標である「海の豊かさを守ろう」では海洋プラスチックごみ問題について、保育園として給食、排泄の際に多く使われる使い捨てプラスチック手袋やゴミ袋、ラップなどの繰り返し使えるものへの変更を進めていきたくと思っています。また、子ども達への取り組みとして幼児クラスでは、実際のニュースをもとに子どもたちに今起きている問題を伝えています。身の回りにあるプラスチックでできているものを探し、プラスチックが本当に溶けないのか水での実験、うがいや歯磨きの際にコップに入れて余って捨てていた水の量を図り、必要な量を必要な分だけ使うように伝えたりなどを行なっています。そうした活動をドキュメンテーションしながら、保護者にもお伝えし、子ども達の興味関心や成長をお伝えするだけでなく、ご家庭の中で考えていただくきっかけになることを考えています。ゆくゆくは、地域社会と協力し、保護者にも参加していただける海のゴミ拾いイベントや情報発信をしていきたいと考えています。2020年の教育改革の基盤として SDGsがありますので、保育の中にも ESD の時間でテーマ活動をしたり、日々の言葉かけのなかに取り入れていきたいです。</p>				
<b>私が考える教育の未来像</b>				
<p>私は「あなたが幸せになることをもつとしない」という北欧の考え方や生き方が好きです。教育のあり方も、人生はずっと学びであると考えていますので大人も子どもも、自ら考え自ら学び、問題解決をしていくことが必要だと思います。地球問題、性教育、お金の教育、政治の話、個性心理学など日本ではタブー視、重要視されていない分野がどの教育機関であっても年齢を問わず学べるようにしたいと考えています。また、役所、小学校、幼稚園保育園、産婦人科、小児科、発達支援センターなど子どもに関する専門機関の連携がより地域で密接しその子に適したアプローチやご家庭に対するフォローを行えるような仲介部門、北欧のネウボラのような機関を設立をしたいです。</p>				
<b>私の強み、活かせる経験やスキル</b>				
<p>保育園に7年勤めています。幼児教育現場での教育のあり方、幼児期でできる実践、また乳幼児期のお子様をもつご家庭での様子などをお伝えできると思います。特に今年度は5歳児クラスでの実践が多くあり、3, 4, 5歳児の年齢に合わせた内容や活動を企画実践しています。また、ベビーシッターの経験もありますので、教育の場ではない、各ご家庭の中でできるアプローチや行動が考えられると思います。</p>				